

News Release

2010年03月19日

ディーリンクジャパン株式会社

**エンタープライズユース向けIEEE802.11N及びIEEE802.3af PoE対応  
2.4GHz/5GHzデュアルバンドワイヤレスアクセスポイント  
「DAP-2690」販売開始のお知らせ**

ディーリンクジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:廖 晋新(マーティ・リャオ)、以下:  
D-Link)は、2.4GHz及び5GHzの同時利用が可能なIEEE802.11N デュアルバンドワイヤレスアクセスポイント  
「DAP-2690」を2010年3月19日からパートナー各社を通じて販売開始いたします。

DAP-2690 はIEEE802.3af PoE受電に対応した 10/100/1000BASE-T を1ポート、RJ-45 のコンソールポートを1  
ポート搭載し、豊富な管理機能と高いセキュリティを実装することで、安定したワイヤレスネットワークの提供を実  
現しています。DAP-2690 の標準価格は下記の通りとなります。



- ・DAP-2690 (標準価格: ¥108,000)
  - 10/100/1000BASE-T × 1 ポート  
(IEEE802.3af PoE対応)
  - RJ-45 コンソール × 1 ポート

DAP-2690 はIEEE802.11a/b/g の無線規格に加え、IEEE802.11nに準拠し、2.4GHz帯・5GHz帯での両周波数帯  
域での通信を可能とする4本の可変型アンテナを装備しており、ご利用の環境に応じたワイヤレスネットワークの  
設計・構築・運用を行なうことが可能です。

DAP-2690 は設置された複数の本製品をグループ化し、マスターAPから各メンバーAPに同時に設定情報を送信  
することが可能なAP Array機能が実装されており、ネットワーク管理者の運用負担を大幅に削減します。その他  
にマルチSSID、ホットスポットURL リダイレクト機能※などにも対応し、基本的なワイヤレス機能だけではなく、安  
全かつ安定したワイヤレスネットワークを提供するための高度なセキュリティ機能と充実した管理機能を実装して  
います。また、無償でバンドルされている無線LAN統合管理ソフトウェアAP Manager IIを使用することによりアクセ  
スポイントの一括管理・運用、リアルタイムモニタリング等を行なうことができます。

本製品の外装は防火基準に準拠したプレナム定格規格対応の頑丈なメタルシャーシです。屋内での過酷な使用  
環境にも耐えることができ、IEEE802.3af PoE受電に対応していることで電力の供給が難しい場所への設置を可  
能とし、柔軟なワイヤレスネットワーク構築を実現します。

※ 次期ファームウェアにて対応予定です。

【D-Link 社について】

世界 68 ヶ国、166 拠点を有するグローバルネットワークベンダーであるD-Link は 20 年の歴史を持ち、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレスLAN 製品群、メディアコンバーター、IP カメラ、ネットワークセキュリティ等、ネットワーキングの全分野を網羅する総合ネットワークソリューションを提供しています。D-Link はこれらの製品を”統合”させることを理念とし、現在はセキュリティと“グリーンIT”に注力しています。日本ではOEM 事業を展開した後、2005 年 7 月に現日本法人を設立、自社ブランドメーカーとして、D-Link 製品の国内への浸透を図っています。